



宮永岳彦記念美術館だより

2024 6 月

発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100

常設展示室



宮永岳彦 何者？

2024. 5/18 (土) ~ 12/1 (日)

展示作品より今月の一点
《『オール読物』 昭和 38 年 6 月号》



水色を基調とした爽やかな色合いで、梅雨の季節に清々しい一枚です。雨の中、ショッピングを楽しみ、背後の parasol で一休みするところでしょうか。大きな傘に隠れた、この美しい女性の装いは？想像力をかき立てられます。

構図の半分を傘が占め、表紙画には珍しく洋服が描かれていません。傘や帽子、イヤリングとアイテムはシンプルですが、ふとしたしぐさや表情、詳細な帽子の形状に、宮永の創意と技巧が凝縮され、女性の凛々しさを際立たせています。

宮永は『オール読物』の表紙を 6 年間にわたり担当しました。「表紙は色気だよ。目と口、ここに色気が出る」と語っており、表紙を飾る女性たちのエレガントで何とも言えない色っぽさに魅了されます。

時代の流行を敏感に捉える才覚に長けていた宮永は、戦後の荒涼とした社会に彩りを、高度経済成長期には人々に憧れや夢をもたらしました。そしてその卓越したセンスで、グラフィックデザイナーとしても活躍しました。

1963 年 原画

観覧料 ・一般 300 円 (弘法の里湯利用者は 100 円引き)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方 1 名は無料
開館時間 ・午前 10 時から午後 7 時 (入館は午後 6 時 30 分まで)

市民ギャラリーのご案内

入場無料

南が丘写友会 第 50 回記念『季節の写真展』

6 月 4 日(火)~6 月 9 日(日)

10:00~17:00 (初日 13:00 から 最終日 16:00 まで)

南が丘写友会の第 50 回記念の写真展です。日頃の写真活動の成果をご覧ください。風景・鳥・花などの作品を展示。

東川 遥 20

6 月 21 日(金)~6 月 23 日(日)

10:00~17:00

歌詞の展示。作詞家活動 20 周年を記念して、歌詞と、関連作品を展示します。記念グッズの販売があります。

7 月の市民ギャラリー展示会の予定

KEI 押し花倶楽部(押し花展)

7 月 18 日(木)~7 月 21 日(日)

千田肇(絵画展)

7 月 23 日(火)~7 月 28 日(日)

※ 市民ギャラリーの予約はインターネットで行うようになりました。
※ 予約には事前に利用者登録が必要です。詳しくはHPをご覧ください。

新寄贈作品を展示しています

開発途上国の目の不自由な子供を支援する認定 NPO 法人の代表者が、テレビ番組に出品した作品です。

その活動に共感し、作品購入を申し出た安部祐弘氏のご厚意により、当美術館にご寄贈いただきました。

先日ご来館され、感慨深く作品を鑑賞されていたお姿が、とても印象的でした。



美術館へのアクセス
◆ 小田急線鶴巻温泉駅より徒歩 2 分
◆ 駐車場 弘法の里湯と共用 40 台
1 時間 150 円、以降 30 分ごとに 100 円

《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

6 月の休館日: 3 日(月) 10 日(月) 17 日(月) 24 日(月)